

COMPANY PROFILE



DAIICHI AGENCY CO., LTD.

株式会社第一エージェンシー



L

■ **Company Policy**
企業理念

Human Communication.

人の心に話しかけ、人を動かす。
第一エージェンシーは“ヒューマンコミュニケーション”を核にこれからも社会を刺激します。

時代がどんなに進化しようとも…行商の時代から、そして新聞、ラジオ、TV、果てはネットへとその販売方法や媒体が変化しても人がものを買うのは、動機であると私たちは考えています。人の心に話しかけ、人を動かす。人の感情を揺さぶり動かすことで感動を創出する。第一エージェンシーはそれを生業と考えています。私たちはヒューマンコミュニケーションをコアとしたプロ集団です。そしてその活動の中で、豊かな地域性、文化を育て活力ある社会を創造する一翼を担いたいと考えています。

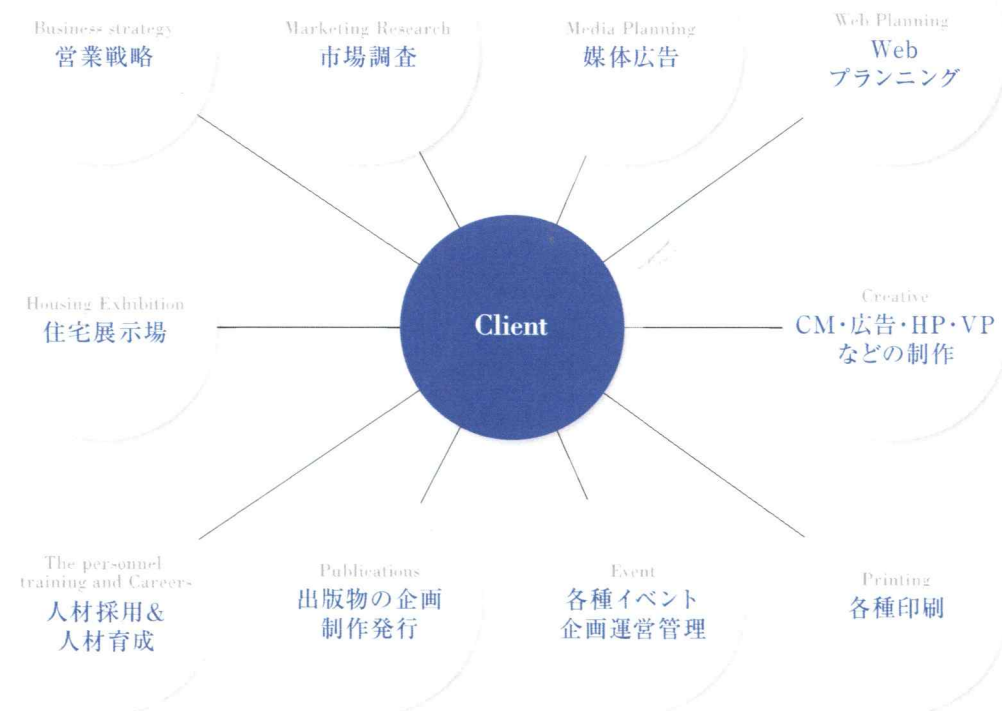
すべては消費者発想から。
そして時には、広告以外の答えを導きだすこともあります。

私たちは、常に消費者の目線で物事を考えます。モノを売るということを考えた場合、それが広告戦略だけにやらないと考えます。いかに優れた商品であっても、告知しないと売れないことは事実です。しかし、商品が優れていても、どんなに告知をしても、売れないモノもあります。あらゆるコミュニケーションが連なって、消費行動は起こると考えています。その連なりの中で欠如した箇所をコミュニケーションプランとしてご提案することも私たちの大切な仕事なのです。

「リアルクロスメディア」のご提案。

お客様と消費者を結ぶメディアは、多種多様になってきています。また、現実とはかけ離れたかたちで、メディア戦略だけが一人歩きし、伝わり、ご提案されることが増えていることも事実です。私たちは「リアルクローズ」+「クロスメディア」=「リアルクロスメディア」のご提案を心がけています。リアルクローズとはファッション用語で、日常的な服のこと。スーパーモデルが着ているような非現実的なファッションではなく、一般的な人が普段着として、また現実的な対象としてフィットした服のこと。そしてクロスメディアとは、様々な媒体(Webを中心とした)の効果を組み合わせ、効率を向上させるメディア手法。この造語は、私たちがお客様の商品特性やスケールを考慮し、消費者目線のもと、そしてエリア特性にあったメディアを見極め、フィットしたご提案をすることを意味しています。

■ **Business Field**
事業内容

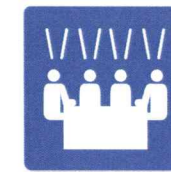


■ **How to Advance Work**
仕事の進め方



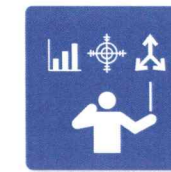
1
とことんのヒアリング

まず、私たちはお客様と、とことん話し合うことから始めます。売りたい商品やシステムのこと、これまでの販売形態や戦略など。そして時には、販売体制、従業員様のこと。その商品や戦略、媒体のみにとどまらず全体の把握ができるまでとことんお伺いいたします。時には、ちょっとうとうとうと思われるかもしれませんが(笑)。内容はもちろんですが、会社の雰囲気であるとか社風なども、戦略立案には大切な要素だと考えています。



3
ブレインストーミング/
プレスト

担当営業のみならず、社内数人でプレストを行ないます。一般的なアイデアから、独創的なアイデアまで忌憚のない意見交換を行ない、戦略立案に対してなるべく思慮の幅を広げ、フラットな状態で臨みます。また時に外部ブレインにも協力いただくこともあります。



5
「リアルクロスメディア」
によるプランニング、制作

商品特性、エリア特性、ターゲットなどを考慮し十分な検討の後、広告戦略と戦術を確定します。そしてそれに合わせたメディアプランニングを策定。核となるコミュニケーションビジュアルおよびキーワードを設定し、各メディアに合わせた制作物を作成します。



7
決定、制作、
実施へ

ご納得のいく提案であれば、基本プランをもとに、具体的な要素の肉付けを行ない、クリエイティブを進め実施いたします。



2
情報収集と
収拾

次に私たちは、ヒアリングし得た情報に関して、また気づいたこと、感じたことの情報収集を行ないます。Web、書籍はもちろん市場へ向き幅広く情報を集めます。そして収集の後は収拾。集めた情報を整理し、検討材料として整理します。



4
整理と分析、アイデア
抽出と問題点の洗い出し

出されたアイデアを整理、分析します。そして外部ブレインも交え、いくつかのアイデアの抽出を行ないます。それらを検討し、表現はもとより、予算なども考慮しながら問題点の洗い出しなどを経て方向性を絞り込みます。



6
ご提案

広告戦略、メディアプラン、制作物、予算概算などのご提案。できるだけ、トータルなイメージが把握できるカタチで提出いたします。また、より成果をあげていただくために必要とあれば、プランの意義をご理解していただき、スムーズに販売促進戦略を進めていただくためのセミナーなどもご提案致します。



8
実施後、
分析と検証

いかなるプランも完璧はありません。実施後、分析と検証を必ず行ないます。良かったこと、反省点、気づきなどを蓄積し、生かすことが大切だと考えています。チェック機能を働かせクライアント様へご報告すると共に次回のご提案へ活かします。

■ Outline

企業概要

会社名	株式会社第一エージェンシー	
創業	昭和42年10月	
設立	昭和46年9月	
資本金	2,200万円	
役員	代表取締役社長	鈴木 毅
	専務取締役	山本隆文
	常務取締役	伊達嗣郎
	監査役	河岡正規
社員数	77人(2016年9月現在)	
取引銀行	もみじ銀行・三菱東京UFJ銀行・中国銀行 他	
加盟団体	広島広告協会・岡山広告協会・岡山広告業協会	

[福山本社]

〒720-0067 広島県福山市西町1-16-1
TEL 084-931-1245 FAX 084-931-3266

[広島支社]

〒730-0051 広島市中区大手町2-11-2 グランドビル大手町12F
TEL 082-246-2468 FAX 082-246-3288

[岡山支社]

〒700-0913 岡山県岡山市北区大供2-2-5
淳風会 健康管理センター北館6階
TEL 086-223-9113 FAX 086-223-9194

[大阪支局]

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-2-23 信愛ビル6F
TEL 06-6221-0115 FAX 06-6221-0116

[東京支局]

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-1-11-501
TEL 03-5823-1104 FAX 03-3864-1164

■ History

沿革

1967 (昭和42年10月)	福山市東桜町1-1に広告代理業タックオフィスを創業
1971 (昭和46年9月)	資本金400万円とし株式会社タックオフィスと改組
1972 (昭和47年4月)	株式会社中国広告社と商号変更
1972 (昭和47年5月)	増資し資本金500万円となる
1974 (昭和49年1月)	増資し資本金1,000万円となる
1974 (昭和49年10月)	(株)第一企画(現アサツーディ・ケイ)と資本・業務提携
1974 (昭和49年10月)	株式会社第一中国広告社と商号変更・広島支社開設
1980 (昭和55年10月)	岡山支社開設
1983 (昭和58年12月)	株式会社第一エージェンシーと商号変更
1989 (平成元年3月)	増資し資本金2,050万円となる
1992 (平成4年4月)	増資し資本金2,200万円となる
1994 (平成6年9月)	業務拡大のため現地住所に本社ビル(DIAビル)を新築移転
1996 (平成8年8月)	(株)エフエムふくやま設立に参加
1996 (平成8年12月)	大阪支局開設
2003 (平成15年4月)	東京支局開設
2006 (平成18年7月)	(財)日本情報処理開発協会(JIPDEC)から個人情報を適切に扱っている事業者としてプライバシーマークの資格認定を取得する
2010 (平成22年2月)	Webマーケティング部開設
2014 (平成26年9月)	マーケティング部開設

2019.9 現在 3年1度採用(オリビエワークス)あり
2020年4月 3名採用予定